

# 瀬戸内市 JR 駅前等整備計画（邑久駅・長船駅・大富駅）

平成29年3月

瀬戸内市

# 瀬戸内市 JR 駅前等整備計画（邑久駅・長船駅・大富駅）

## 目次

### 1.はじめに

1-1. 整備計画策定の目的 .....	1
1-2. 整備計画の検討 .....	3
1-3. 整備計画の策定内容 .....	4
1-4. 整備計画の期間 .....	6

### 2.瀬戸内市 JR 駅前等整備計画<邑久駅> .....

7

2-1. 駅及び駅周辺の現況と課題 .....	8
2-2. 課題と対応策 .....	10
2-3. 整備方針 .....	11
2-4. 整備計画図（短期）（中長期） .....	12

2-5.整備イメージ図（短期）（中長期） .....	14
2-6.概算事業費（短期） .....	16
2-7.概略工程計画 .....	16
3.瀬戸内市 J R 駅前等整備計画＜長船駅＞ .....	17
3-1.駅及び駅周辺の現況と課題 .....	18
3-2.課題と対応策 .....	20
3-3.整備方針 .....	21
3-4.整備計画図（短期）（中長期） .....	22
3-5.整備イメージ図（短期）（中長期） .....	24
3-6.概算事業費（短期） .....	26
3-7.概略工程計画 .....	26
4. 瀬戸内市 J R 駅前等整備計画＜大富駅＞ .....	27
4-1.駅及び駅周辺の現況と課題 .....	28
4-2.課題と対応策 .....	30
4-3.整備方針 .....	31

4-4.整備計画図（短期）（中長期） .....	32
4-5.整備イメージ図（短期）（中長期） .....	34
4-6.概算事業費（短期） .....	36
4-7.概略工程計画 .....	36
5.期待される効果 .....	37

# 瀬戸内市 JR 駅前等整備計画（邑久駅・長船駅・大富駅）

## 1. はじめに

### 1-1. 整備計画策定の目的

瀬戸内市の人口は、36,792 人（平成 27 年国勢調査）であり、平成 12 年をピークに減少傾向です。高齢化率は 33.0%（平成 27 年国勢調査）であり、平成 37 年には 36.2%になると推計されている。人口分布（平成 22 年国勢調査）を見ると邑久駅、長船駅周辺を中心とする JR 赤穂線沿線に人口が集積し、人口増加が見られる。高齢化率は 40%以上の地区が市内に点在し、JR 赤穂線沿線でも高齢化率の高い地区が存在している。

就業人口は、昭和 60 年から平成 7 年までは増加傾向であったが、平成 12 年から減少に転じ人口の減少傾向と同様の推移を示している。就業人口（平成 22 年国勢調査）を見ると、第 3 次産業が 10,055 人（56.9%）で最も多く、第 2 次産業が 4,936 人（27.9%）、第 1 次産業が 1,765 人（10.0%）となっており、第 3 次産業の占める割合が増加している。また、市民の勤務先は、市内で働く人は約 5 割程度であり、約 3 割の人が岡山市に働きに出ている。特に就業者の多い「製造業」は、市外で従事する人が市内で従事する人より多い状況となっている。

瀬戸内市の公共交通は、JR 赤穂線（相生駅～東岡山駅）が通っており、姫路方面と岡山方面を直通で結ぶ運行がされている。市内の JR 赤穂線の長船駅、邑久駅、大富駅の乗者数は、邑久、長船駅は最近の 5 年間でほぼ横ばいの状況で、大富駅は微増の状況です。また国勢調査から見ると、年少人口、生産年齢人口の減少にも関わらず定期利用者数は横ばいの状況であり、

定期率（定期利用者／日平均利用者）も約 72%程度と高く、昼夜間人口比率が 94%であること、岡山方面への通勤・通学等で多く利用されていることから、瀬戸内市が岡山市のベッドタウンの機能を有し、市内の JR 赤穂線が通勤・通学等における交通機能の一翼を担っている。

その他公共交通としては、路線バス、フェリー、タクシー、スクールバスが存在する。路線バスは、市内に 7 路線ありますが、スクール便としての機能を有する上山田線、西脇線を除く 5 路線は、各集落と交通結節点である JR 邑久駅又は JR 長船駅とを結ぶ経路となっている。しかし、平成 26 年度市民まちづくり意識調査においては、「公共交通機関が利用しやすいと思うか」という問いに対して、「そう思わない」と回答した人が 72.0%となっている。このため、公共交通網形成計画では公共交通が支える持続可能で活気あるまちづくりを目指し、公共交通不便地域に居住する人が 14,000 人（人口の約 38%）を超える状況を改善させるため、新たな地域内交通として、①事情に応じた「タクシー活用制度」、②「市営デマンド交通」、③交通乗継拠点及び地域拠点での路線バスとの乗継ぎ、などの検討を進めている。また、市街地内の駅間を結ぶなどの循環するバス路線の導入についての検討を予定している。

今後も人口減少と少子高齢化が進行するとされる中で、公共交通である JR 赤穂線の長船駅、邑久駅、大富駅は、移住・定住の促進、産業・観光振興などの観点からも、公共交通機関の乗継環境の整備、利用環境の改善、高齢者や学生等の交通弱者等の利便性を高めることが重要です。

また、瀬戸内市内の JR 長船駅、邑久駅及び大富駅の駅舎並びにその周辺の整備(以下「JR 駅前等整備」という。)は、「第 2 次瀬戸内市総合計画」、「瀬戸内市太陽のまち創生総合戦略」及び「太陽のまちプロジェクト」の計画の施策として位置付け

られ、課題解決に取り組むことが必要です。

このような状況を踏まえ、JR駅前等整備について、実現に向けてその課題を解決し、効果的かつ広く市民から理解が得られるよう瀬戸内市JR駅前等整備計画（邑久駅・長船駅・大富駅）（以下「整備計画」という。）を策定するものです。

JR駅前等整備は、市民にとって50年、100年の計という想いです。パブリックコメントについても49件と多くの意見を頂いており、市は非常に重要でかつ期待されている事業であると再認識し、覚悟をもって整備計画の策定に基づき整備を進めることが重要です。

## 1-2. 整備計画の検討

JR駅前等整備は、駅舎、トイレ、駅前広場（回転場）、駐輪場、市道、ホーム内跨線橋などにおいて、安全面・利用面（バリアフリーを含む）・防犯面・市の玄関のイメージなどが課題です。このような課題や対応策については、瀬戸内市JR駅前等整備プロジェクトチーム（以下「PT」という。）において、利用状況調査、自治会やバス・タクシー事業者からの課題把握、課題と対応策を考えるワークショップ（WS）、対策イメージ素案などを実施し検討を行った。また、広く市民から理解が得られるよう瀬戸内市JR駅前等整備検討委員会（以下「委員会」という。）において、課題と対策案、整備検討、比較検討、整備方針、整備計画図、整備イメージ図、パブリックコメントの実施結果を踏まえた整備方針の見直しなどについて、4回開催し意見を頂いた。

具体的には、整備検討では、複数案を機能性、工期、事業費（概算）、実現性、その他で評価し、比較検討では、長船駅の

バリアフリー化に伴う計画を同様に評価し、その中から最適案を整備計画案とした。

整備方針では、課題と対応策の検討を踏まえ、整備内容毎に重要性、緊急性、工期、事業費（概算）、財源の合併特例債の適用期限である平成31年度までの完成の実現性・整備スケジュールを考慮して、短期（平成31年度まで）と中長期（平成32年度以降）の整備に区分した。なお、これらの整備計画案までの検討フローは、別紙のとおりです。

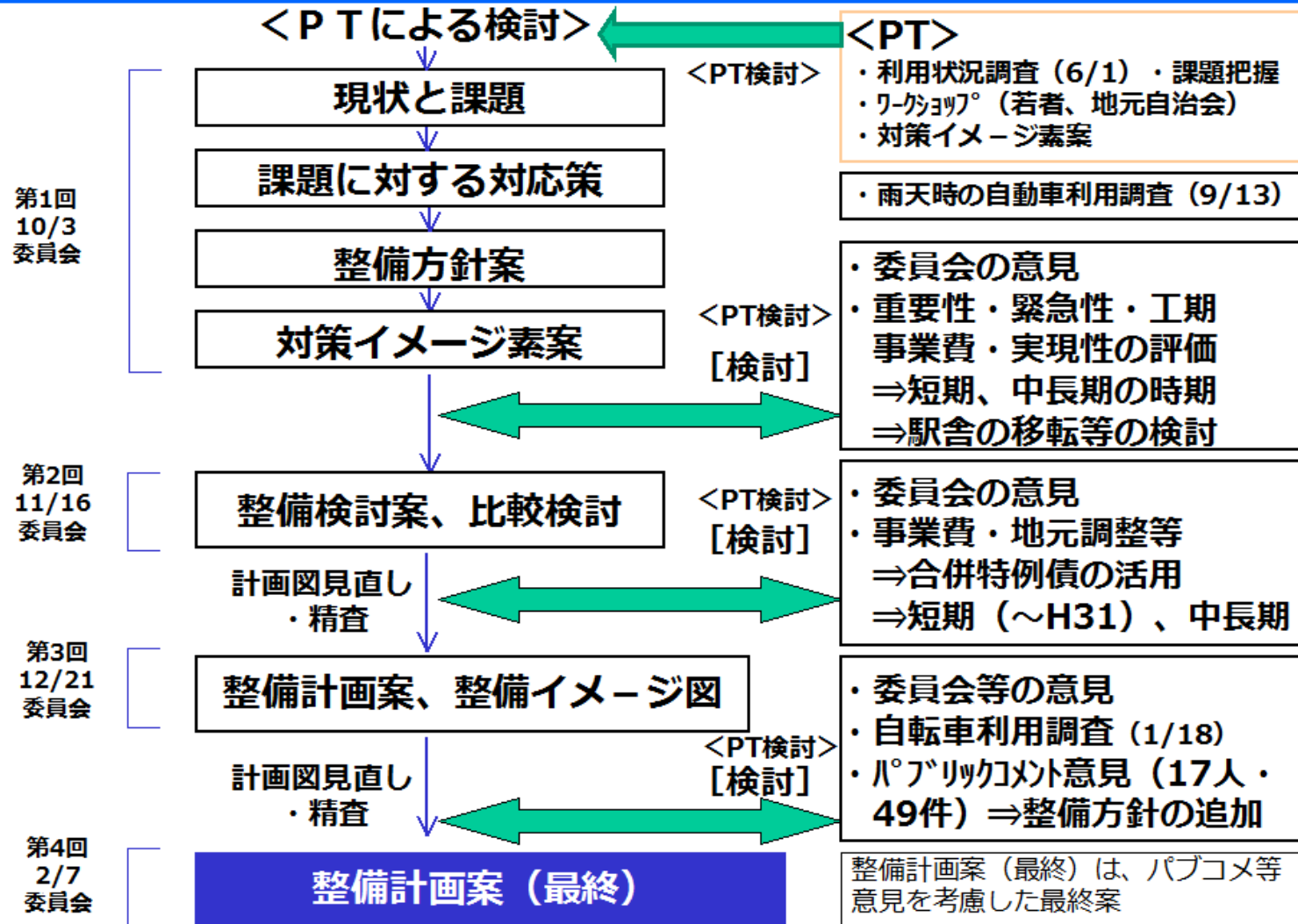
### 1-3. 整備計画の策定内容

整備計画の検討を踏まえて、整備計画の内容は、課題と対策案、整備方針、整備計画図、整備イメージ図、概算事業費、概略工程計画、期待される効果を策定する。なお、短期の整備計画図は、基本計画として関係者等との調整は継続中であり、今後実測測量による詳細設計や設計協議等を行い、詳細な計画図を作成する。また、中長期の整備計画図は、現時点のイメージであり、今後、将来動向、事業費、財源などを踏まえ検討し、関係者等の協議により、具体的な計画図を作成する。

短期整備は、概算事業費として合併特例債の適用を想定していることから平成31年度までに完成できるものとしている。



## 整備計画案の検討フロー



#### 1-4. 整備計画の期間

短期整備の期間は、平成29年度～平成31年度とする。

短期整備は、平成31年度の合併特例債の適用までに完成するものとし、事業費は今後詳細設計時や協議結果を踏まえて精査する。

中長期整備の期間は、平成32年度以降とする。

中長期整備は、今後の将来動向や事業費、財源などを踏まえ、具体的な整備内容や時期等を検討する。

## 2. 瀬戸内市 JR 駅前等整備計画 ＜ 邑久駅 ＞

平成 29 年 3 月

瀬戸内市

## 2-1. 駅及び駅周辺の現況と課題

・現状と主な課題は下記及び別紙の通りです。

所在	瀬戸内市邑久町山田庄	現況写真		
乗車人員	1,745 人/日 (H27 年度)			
駅舎	地平駅 (1 面 1 線) バリアフリー対応済み	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <span data-bbox="987 671 1048 699">駅舎</span> <span data-bbox="1384 671 1464 699">トイレ</span> <span data-bbox="1798 671 1912 699">駅前広場</span> </div>		
トイレ	非水洗、男女同じ、改札内外あり			
駅前広場	約 900 ㎡ (東側のみ) バス乗降 1 台 タクシー乗車 2 台 一般車降車 1 台 一般車月極 5 台 一般車 P&R 3 台	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <span data-bbox="965 1054 1048 1082">バス停</span> <span data-bbox="1384 1054 1464 1082">駐輪場</span> <span data-bbox="1776 1054 1879 1082">タクシー</span> </div>		
駐輪場	約 550 台	<div style="display: flex; justify-content: space-around;">  </div>		
駐車場	49 台 (有料)	アクセス市道		
アクセス道路	幅員約 7m (歩車分離なし)			
駅周辺	市役所、図書館等の公共施設が立地するほか、県道沿いには商業施設等が多数立地している			



## 2-2.課題と対応策

・施設毎の主な課題に対する対応策は下記の通りです。

施設	課題	対応策
駅舎	<ul style="list-style-type: none"> <li>●待合スペースが狭い</li> <li>●市の玄関口としてふさわしくない</li> <li>●ホームの上屋の範囲が狭い</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 観光案内所等の公共施設との合築</li> <li>● 待合スペースの整備</li> <li>● ホーム上屋の延長</li> <li>● スロープ上屋の設置検討</li> </ul>
トイレ	<ul style="list-style-type: none"> <li>●トイレが水洗化されていない</li> <li>●男女共同、匂いがする</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● トイレのリニューアル（美化、水洗化等）</li> </ul>
駅前広場	<ul style="list-style-type: none"> <li>●駅前広場が狭く、また、歩車分離されておらず危険</li> <li>●決められた乗降場がない</li> <li>●駅前が暗い</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● ロータリー化（歩車分離、バス、タクシー、一般車、障がい者の乗降場整備）</li> <li>● 歩道のシェルター化</li> </ul>
駐車場	<ul style="list-style-type: none"> <li>●30分以内の駐車利用が狭くてできない</li> </ul>	—
駐輪場	<ul style="list-style-type: none"> <li>●放置自転車が長く、自転車が整理されていない</li> <li>●カギがかけられず盗難が発生</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 駐輪場の再整備</li> <li>● ラック、上屋の整備</li> </ul>
アクセス市道	<ul style="list-style-type: none"> <li>●駅前市道は歩行者が車道にあふれ危険</li> <li>●幅員が狭く、バスと普通車は離合がしにくい</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● アクセス市道の拡幅</li> <li>● アクセス市道の改良</li> </ul>
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>●西側からの利用が不便</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 太陽のまちのイメージ</li> <li>● 太陽光発電施設の検討・整備</li> <li>● 観光案内機能の導入</li> <li>● 防犯カメラの設置検討</li> <li>● 東西自由通路の整備</li> </ul>

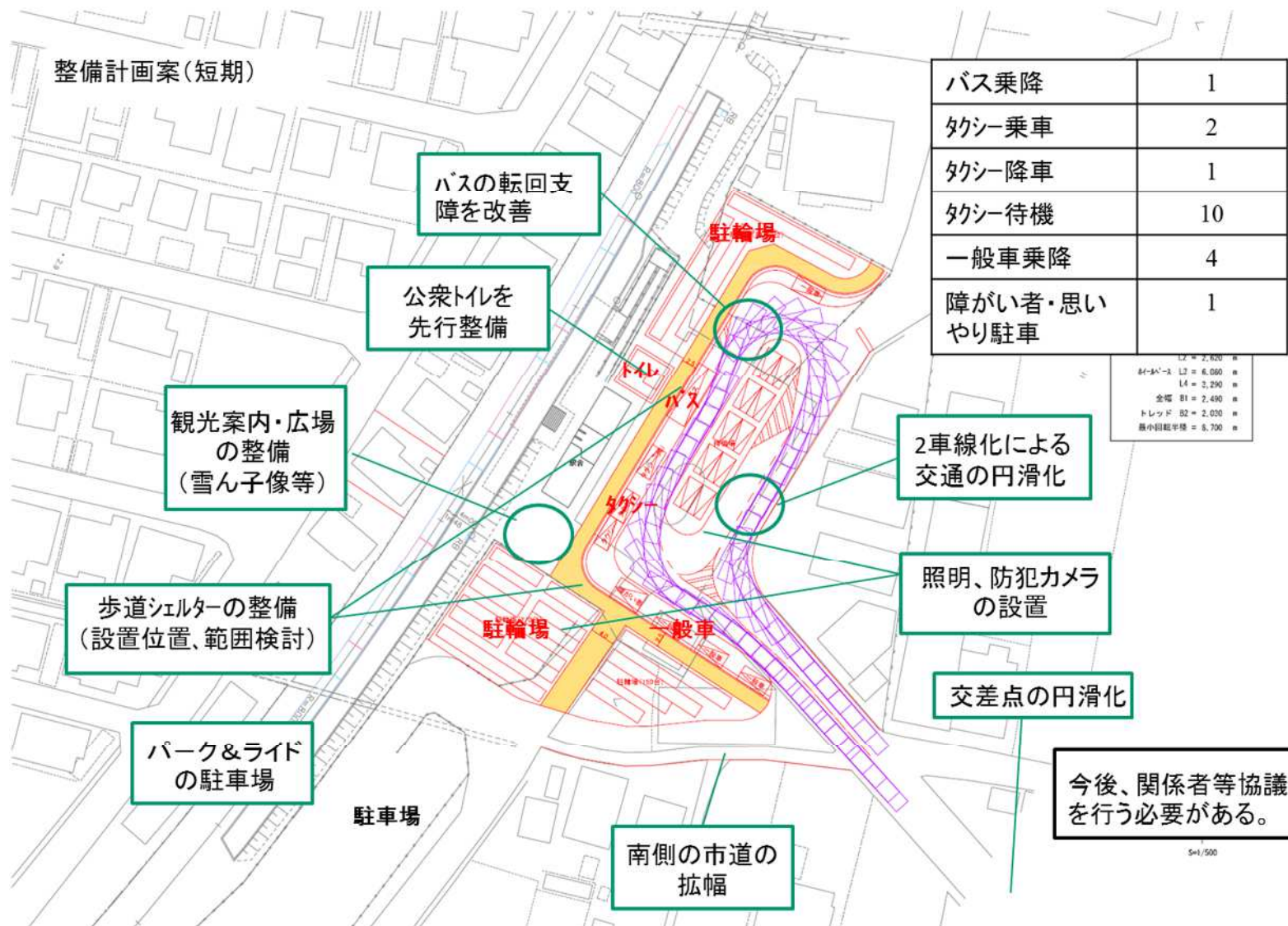
## 2-3.整備方針

- ・整備方針は、課題と対応策を踏まえ、整備内容毎で重要度・緊急度・工期・事業費を評価し短期、中長期に区分し、委員会やパブリックコメントの意見を踏まえ、以下の通り短期と中長期に整理しました。短期整備は、H31 年度合併特例債の適用までに完成でき、かつ事業費が合併特例債の適用範囲を考慮して、詳細設計時に具体的な協議・検討や事業費を精査し、施工範囲等を決定し整備します。中長期については、今後、将来動向・事業費、財源などを踏まえ、具体的な整備内容や時期等を検討します。

整備方針		短期（H31 年度まで）	中長期（H32 年度以降）
<b>◎市の玄関口・駅前のイメージアップ</b> ➢ 駅舎の改良（観光案内所等との合築） ➢ トイレのリニューアル ➢ 駅前広場の再整備 <b>◎交通結節機能の強化</b> ➢ 駅前ロータリー化（バス、タクシー、一般車、障がい者の乗降場、待機場の整備） ➢ 駐輪場の再整備（上屋、ラックの設置） ➢ 東西自由通路の整備 ➢ パーク&ライド駐車場 <b>◎安全で快適な空間の整備</b> ➢ 駅前ロータリー化（歩車分離、歩道シェルター化） ➢ 駅周辺の市道の改良、拡幅（将来的には歩道設置の検討） ➢ ホーム上屋の延長 ➢ 防犯カメラの設置 <b>◎まちの特性を生かした景観機能の強化</b> ➢ 太陽のまちのイメージ <b>◎駅周辺のにぎわい創出、地域情報発信</b> ➢ 観光案内所等との合築 ➢ 待合スペースの整備 ➢ 太陽光発電施設の検討・整備 ➢ 観光案内・広場	駅舎	—	・ 観光案内所等の公共施設との合築 ・ 待合スペースの整備 ・ ホーム上屋の延長 ・ スロープ上屋の設置検討
	トイレ	・ トイレのリニューアル（美化、水洗化男女別、多目的、洋式、温水式洗浄便座）	—
	駅前広場	・ ロータリー化（歩車分離、バス、タクシー、一般車、障がい者・思いやり駐車場の乗降場整備、照明、カラー舗装、降車場） ・ 歩道のシェルター化（設置位置、範囲、構造等を検討）	・ 歩道のシェルター化（拡大）
	駐輪場	・ 駐輪場の再整備 ・ ラック（有・無の検討）、上屋の整備	・ 駐輪場上屋の整備（拡大）
	アクセス市道	・ アクセス市道の拡幅（交差点の円滑化検討）	・ アクセス市道の改良（歩車分離等）
	その他	・ 太陽のまちのイメージ（牛窓、邑久イメージを加味する） ・ 太陽光発電施設の検討 ・ 観光案内・広場 ・ 防犯カメラの設置 ・ パーク&ライド駐車場	・ 太陽光発電施設の整備 ・ 東西自由通路の整備

## 2-4.整備計画図（短期）

- 本計画図は、基本計画であり、今後の実測測量による詳細設計や関係者等の協議結果により、詳細計画図を作成する。





## 2-4.整備計画図（中長期）

- 本計画図は現時点のイメージであり、今後、将来動向、事業費、財源などを踏まえ検討し、関係者等の協議により、具体的な計画図を作成する。



## 2-5.整備イメージ図（短期）

- ・現時点のイメージであり、歩道シェルターや駐輪場の上屋の範囲・デザイン等については、今後詳細設計の中で検討する。



## 2-5.整備イメージ図（中長期）

- ・現時点のイメージであり、今後具体的な計画を検討する。



## 2-6.概算事業費（短期）

	公衆トイレ	駅前広場	駐輪場	アクセス市道	その他	計
概算事業費（短期） （税抜き）	約 0.6 億円	約 1.8 億円	約 2.0 億円	約 0.2 億円	約 0.4 億円	約 5.0 億円

※事業費については整備内容ごとに実績工事単価等に乗じて算出したものであり、今後詳細設計時に精査を行います

※その他には、観光案内・広場、用地費・補償費等を含みます

※短期は、H31 年度合併特例債の適用までに完成でき、かつ事業費が合併特例債の適用範囲を考えています

※なお、中長期は、参考の概算事業費として全体で約 1 2 億円（税抜き）を想定

## 2-7.概略工程計画

平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度以降
	JR 関係：事前協議、計画協議、協定締結			
	地元説明、設計協議、用地協議、支障移転協議			
		【協議】		
整備計画検討	整備計画策定	現地測量・用地測量・詳細設計・用地調査・用地補償等		
		【測量、設計、調査、補償】		
		トイレ工事、駅前広場工事、駐輪場工事、市道拡幅工事		
		【工事】	短期整備完成	中長期整備

※短期は、H31 年度合併特例債の適用までに完成を考えています。

※各種協議の協議期間は、協議状況により異なります。

※工事については、今後詳細設計時において、具体的な工事は集約する場合があります。

※中長期は、今後、将来動向・事業費、財源などを踏まえ、具体的な整備時期等を検討します。

### 3. 瀬戸内市 JR 駅前等整備計画 ＜長船駅＞

平成 29 年 3 月

瀬戸内市

### 3-1. 駅及び駅周辺の現況と課題

・現状と主な課題は下記及び別紙の通りです。

所在	瀬戸内市長船町福岡 440-1	現況写真		
乗車人員	1,169人/日 (H27 年度)			
駅舎	地平駅 (2面2線) バリアフリー未対応			
トイレ	非水洗、男女同じ、改札内外あり			
駅前広場	約 800 m <sup>2</sup> バス乗降 1台 タクシー乗車 0台 一般車降車 0台 一般車月極 7台 一般車 P&R 3台			
駐輪場	約 480 台			
駐車場	85 台 (有料)			
アクセス 道路	幅員約 10m (歩車分離なし)			
駅周辺	周辺は住宅、店舗等が立地しているほか、長船駅西側団地が近接している			
				
		バス停	駐輪場	タクシー
				アクセス市道



### 3-2.課題と対応策

・施設毎の主な課題に対する対応策は下記の通りです。

	課題	対応策
駅舎等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 待合スペースがない</li> <li>・ 市の玄関口としてふさわしくない</li> <li>・ 上下線の跨線橋（歩道橋）が階段でバリアフリーになっていない</li> <li>・ ホームの上屋が狭い</li> <li>・ ホームが狭い</li> <li>・ スロープの勾配がきつい</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 公共施設等との合築</li> <li>● 待合スペースの整備</li> <li>● 跨線橋のバリアフリー化、跨線橋の上屋設置</li> <li>● ホーム上屋延長の検討</li> <li>● 自由通路や西側改札口等の検討</li> </ul>
トイレ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ トイレが水洗化されていない、男女共同、匂いがする</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● トイレのリニューアル（美化、水洗化等）</li> </ul>
駅前広場	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 駅前広場が狭く、また、歩車分離されておらず危険</li> <li>・ 決められた乗降場がない</li> <li>・ バス乗降場がない</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● ロータリー化（歩車分離、バス、タクシー、一般車、障がい者の乗降場整備）</li> <li>● 歩道のシェルター化</li> </ul>
駐輪場	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 自転車が整理されていない</li> <li>・ 放置自転車が多い、盗難が発生、屋根が無い</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 駐輪場の再整備</li> <li>● ラック、上屋の整備</li> </ul>
駐車場	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 30分以内の駐車利用が多い</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 駐車ますの見直し</li> </ul>
アクセス市道	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 駅前市道の歩行者の利用者が多いが狭く、車とも輻輳する</li> <li>・ 北側市道は緊急車両の通行ができない</li> <li>・ 駐輪場の周辺に駐車して通行ができない</li> <li>・ 交差点東側の市道は、狭く離合ができない</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● アクセス市道の拡幅</li> <li>● アクセス市道の補修</li> </ul>
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 西側からの利用が不便</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 刀剣のまちのイメージ</li> <li>● 太陽光発電施設の検討・整備</li> <li>● 公園の再整備</li> <li>● 太陽光発電施設の検討</li> </ul>



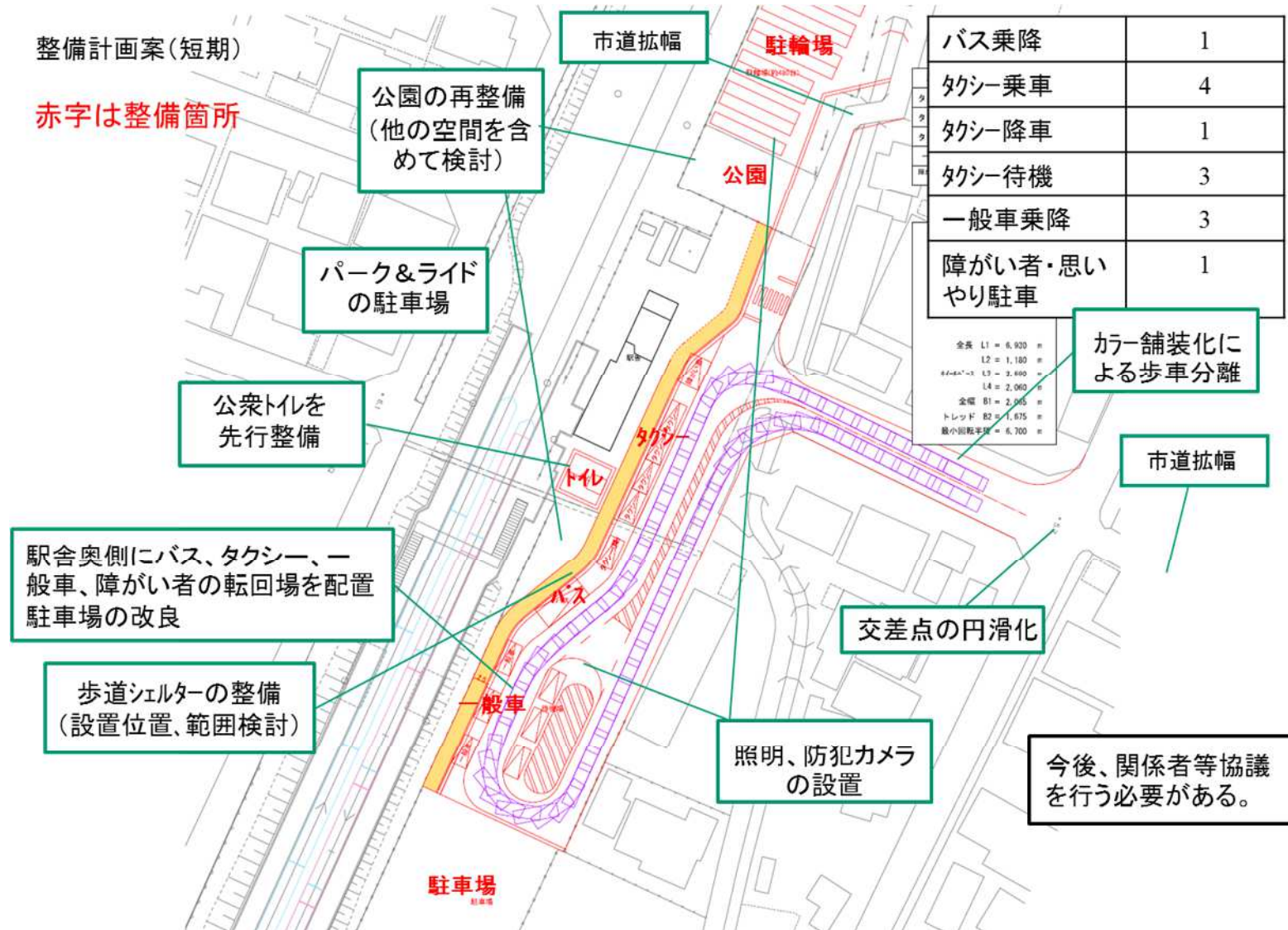
### 3-3.整備方針

- ・整備方針は、課題と対応策を踏まえ、整備内容毎で重要度・緊急度・工期・事業費を評価し短期、中長期に区分し、委員会やパブリックコメントの意見を踏まえ、以下の通り短期と中長期に整理しました。短期整備は、H31 年度合併特例債の適用までに完成でき、かつ事業費が合併特例債の適用範囲を考慮して、詳細設計時に具体的な協議・検討や事業費を精査し、施工範囲等を決定し整備します。中長期については、今後、将来動向・事業費、財源などを踏まえ、具体的な整備内容や時期等を検討します。

整備方針		短期（H31 年度まで）	中長期（H32 年度以降）
<b>◎市の玄関口・駅前のイメージアップ</b> ➢ 駅舎の改良（トイレ、待合い等との合築） ➢ トイレのリニューアル ➢ 駅前広場の再整備 <b>◎交通結節機能の強化</b> ➢ 駅前ロータリー化（バス、タクシー、一般車、障がい者の乗降場、待機場の整備） ➢ 駐輪場の再整備（上屋、ラックの設置） ➢ 将来的な自由通路や西側改札口等の検討 ➢ パーク&ライド駐車場 <b>◎安全で快適な空間の整備</b> ➢ 駅前ロータリー化（歩車分離、歩道シェルター化） ➢ 駅周辺の市道の拡幅、補修 ➢ 跨線橋のバリアフリー化、上屋設置 ➢ ホーム上屋延長 ➢ 防犯カメラの設置 <b>◎まちの特性を生かした景観機能の強化</b> ➢ 刀剣のまちのイメージ <b>◎駅周辺のにぎわい創出、地域情報発信</b> ➢ 公共施設との合築、待合スペースの整備 ➢ 太陽光発電施設の検討・整備 ➢ 公園の再整備 ➢ 観光案内	駅舎	—	・ 公共施設等との合築 ・ 待合スペースの整備 ・ 跨線橋のバリアフリー化 ・ ホーム上屋延長 ・ 自由通路や西側改札口等の検討 ・ 跨線橋の上屋設置 ・ スロープ上屋の設置検討
	トイレ	・ トイレのリニューアル（美化、水洗化、男女別、多目的、洋式、温水式洗浄便座）	—
	駅前広場	・ ロータリー化（歩車分離、バス、タクシー一般車、障がい者・思いやり駐車場の乗降場整備、照明、カラー舗装、降車場）（駐車場の改良） ・ 歩道のシェルター化（設置位置、範囲、構造等を検討）	・ 歩道のシェルター化（拡大）
	駐輪場	・ 駐輪場の再整備 ・ ラック（有・無の検討）、上屋の整備	・ 駐輪場上屋の整備（拡大） ・ 南側駐輪場の検討
	アクセス市道	・ アクセス市道の拡幅、補修（交差点の円滑化検討）	—
	その他	・ 刀剣のまちのイメージ ・ 公園の再整備（他空間と合わせ検討） ・ 太陽光発電施設の検討 ・ 観光案内 ・ 防犯カメラの設置 ・ パーク&ライド駐車場	・ 太陽光発電施設の整備

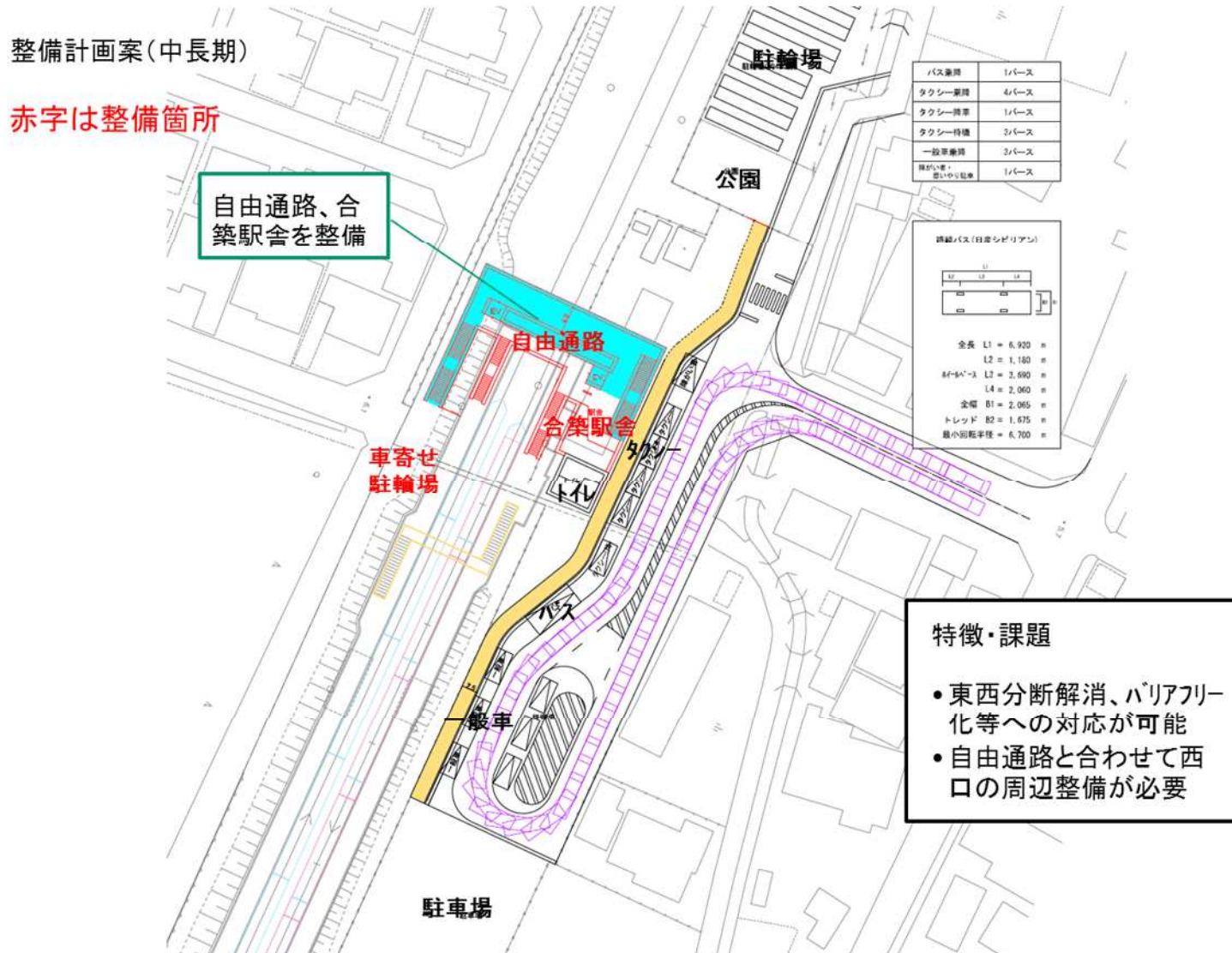
### 3-4.整備計画案（短期）

- 本計画図は、基本計画であり、今後の実測測量による詳細設計や関係者等の協議結果により、詳細計画図を作成する。



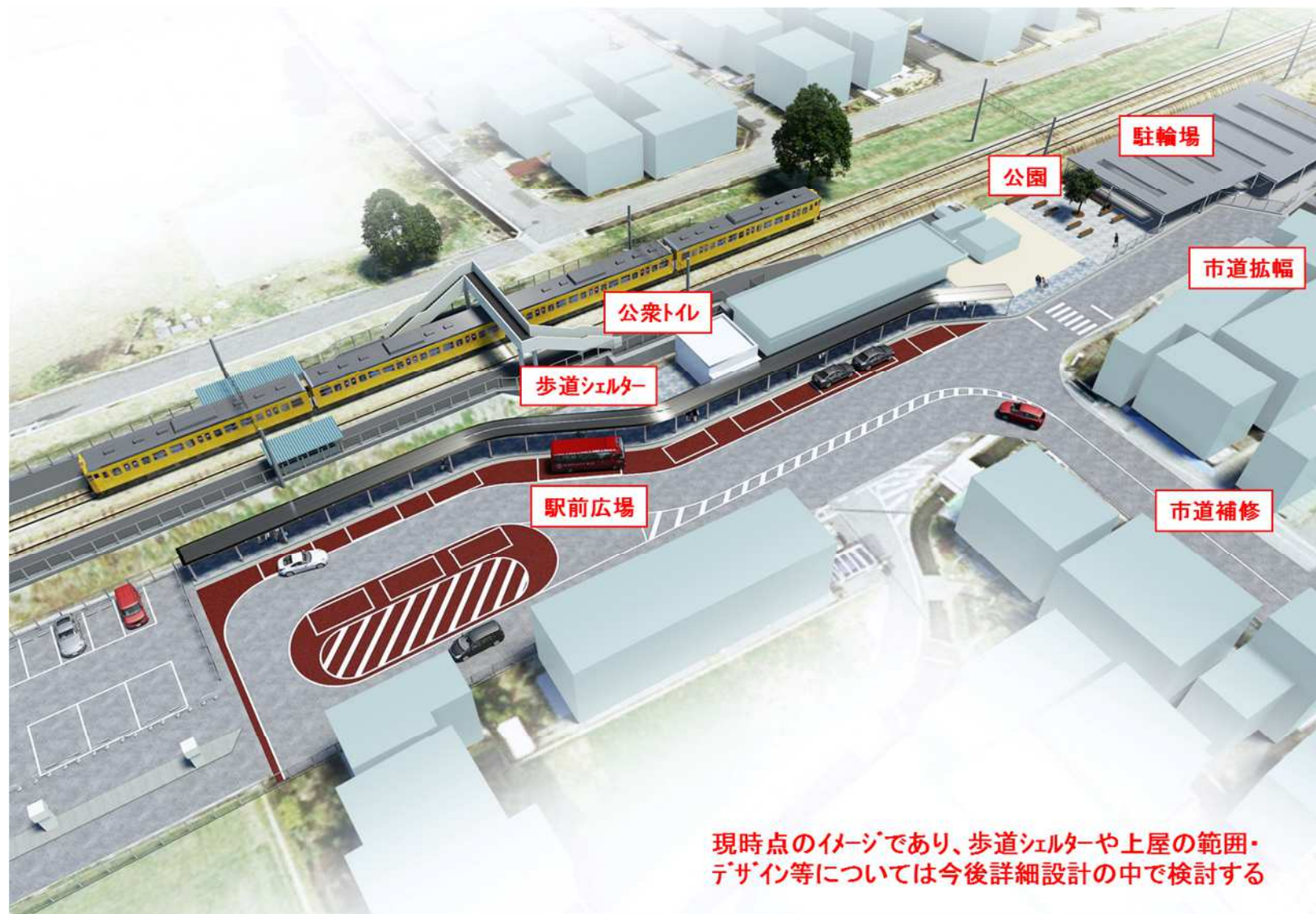
### 3-4.整備計画案（中長期）

- 本計画図は現時点のイメージであり、今後、将来動向、事業費、財源などを踏まえ検討し、関係者等の協議により、具体的な計画図を作成する。



### 3-5.整備イメージ図（短期）

- ・現時点のイメージであり、歩道シェルターや駐輪場の上屋の範囲・デザイン等については、今後詳細設計の中で検討する。



### 3-5.整備イメージ図（中長期）

- 現時点のイメージであり、今後具体的な計画を検討する。



### 3-6.概算事業費（短期）

	公衆トイレ	駅前広場・公園	駐輪場	アクセス市道	その他	計
概算事業費 (短期)(税抜き)	約 0.6 億円	約 2.0 億円	約 1.3 億円	約 0.3 億円	約 0.6 億円	約 4.8 億円

※事業費については整備内容ごとに実績工事単価等に乗じて算出したものであり、今後詳細設計時に精査を行います

※その他には、観光案内、駐車場の改良、用地費・補償費等を含みます

※短期は、H31 年度合併特例債の適用までに完成でき、かつ事業費が合併特例債の適用範囲を考えています

※なお、中長期は参考の概算事業費として全体で約 1.7 億円（税抜き）を想定

### 3-7.概略工程計画

平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度以降
	JR 関係：事前協議、計画協議、協定締結			
	地元説明、設計協議、用地協議、支障移転協議			
	【協議】			
整備計画検討	現地測量・用地測量・詳細設計・用地調査・用地補償等			
	【測量、設計、調査、補償】			
	トイレ工事、駅前広場等工事、駐輪場工事、市道拡幅工事			
	【工事】			
	整備計画策定		短期整備完成	中長期整備 →

※短期は、H31 年度合併特例債の適用までに完成を考えています。

※各種協議の協議期間は、協議状況により異なります。

※工事については、今後詳細設計時において、具体的な工事は集約する場合があります。

※中長期は、今後、将来動向・事業費、財源などを踏まえ、具体的な整備時期等を検討します。






## 4. 瀬戸内市 JR 駅前等整備計画 ＜大富駅＞

平成 29 年 3 月

瀬戸内市

### 4-1. 駅及び駅周辺の現況と課題

・現状と主な課題は下記及び別紙の通りです。

所在	瀬戸内市邑久町大富	現況写真		
乗車人員	215 人/日 (H27 年度)			
駅舎	地平駅 (1 面 1 線) バリアフリー未対応	駅舎	改札口	ホーム
トイレ	非水洗、男女同じ、改札外のみ			
駅前広場	なし	駐輪場 (西側)	駐輪場 (東側)	トイレ
駐輪場	約 130 台			道路脇の水路
駐車場	なし	アクセス市道		
アクセス 道路	幅員約 5m (歩車分離なし)			
駅周辺	周辺は住宅団地が立地しているほか、農地に囲まれている。			





## 4-2.課題と対応策

・施設毎の主な課題に対する対応策は下記の通りです。

	課題	対応策
駅舎	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 無人改札口、階段のみ</li> <li>・ 屋根のあるところに人が殺到し、改札に入れない時がある</li> <li>・ 改札は階段が急で、バリアフリーになっていない</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● バリアフリー化（スロープの設置）</li> <li>● 改札付近のたまりスペースの拡幅</li> <li>● ホーム上屋延長の検討</li> </ul>
トイレ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ トイレが水洗化されていない</li> <li>・ 男女共同、匂いがする</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● トイレのリニューアル（美化、水洗化等）</li> </ul>
駅前広場	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 回転場がない</li> <li>・ 送迎車の待ちスペースがなく、道路上で乗降している</li> <li>・ まちの活性化のため、駅前に広場等がほしい</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● ロータリー化（歩車分離、一般車、障がい者の乗降場整備）</li> <li>● 歩道のシェルター化</li> </ul>
駐輪場	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 固定置場がないので、カギが掛けられない</li> <li>・ 放置自転車が多い</li> <li>・ 盗難が発生、屋根が無い</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 駐輪場の再整備</li> <li>● ラック、上屋の整備</li> </ul>
アクセス市道	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 駅前市道は狭く、離合ができない</li> <li>・ 周辺道路も幅員が狭い</li> <li>・ 西側踏切も狭くカーブミラーが設置されていない（西側 T 字路）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● アクセス市道の拡幅</li> <li>● 交差点改良の検討・整備</li> <li>● 踏切拡幅</li> </ul>

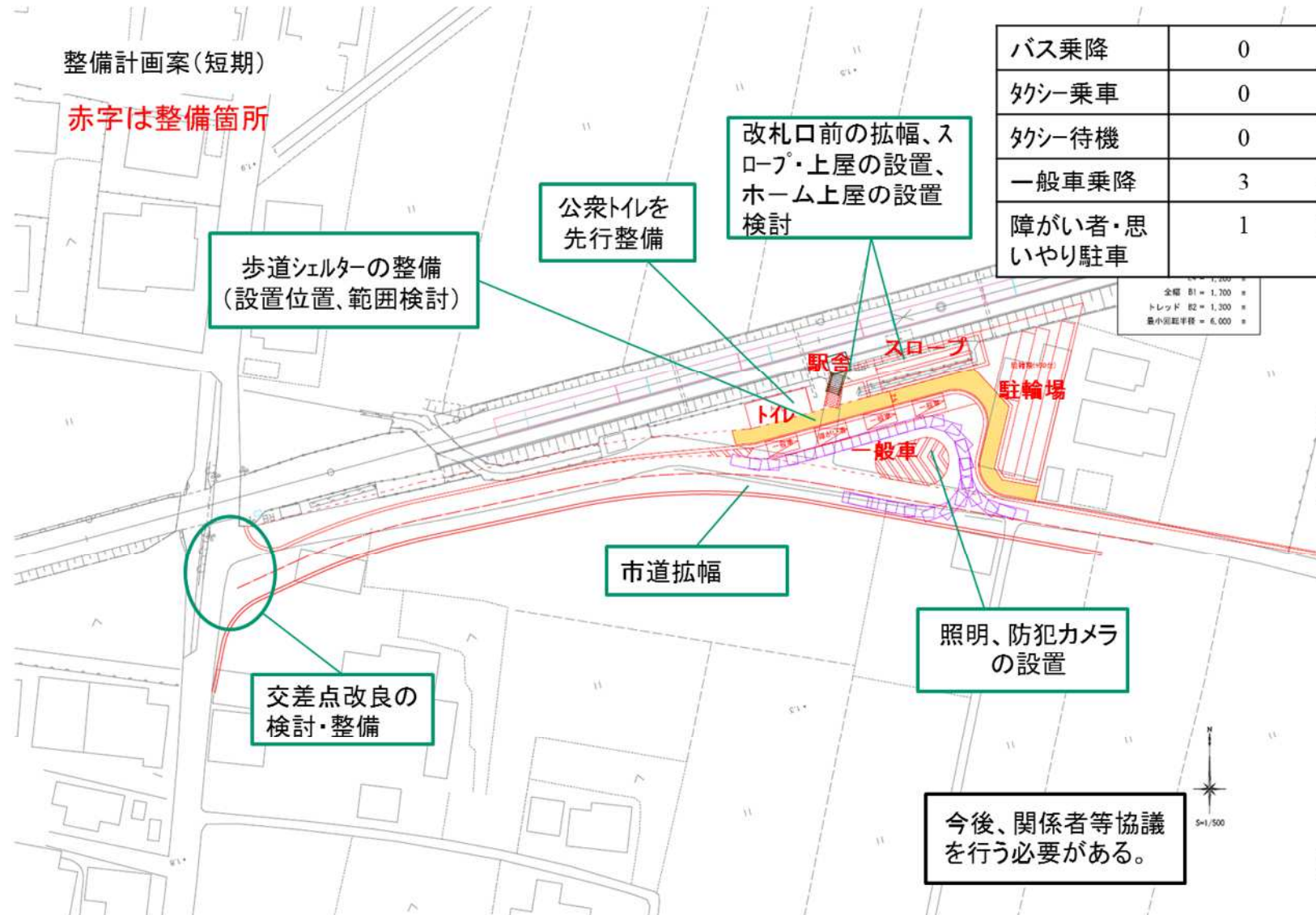
### 4-3.整備方針

・整備方針は、課題と対応策を踏まえ、整備内容毎で重要度・緊急度・工期・事業費を評価し短期、中長期に区分し、委員会やパブリックコメントの意見を踏まえ、以下の通り短期と中長期に整理しました。短期整備は、H31 年度合併特例債の適用までに完成でき、かつ事業費が合併特例債の適用範囲を考慮して、詳細設計時に具体的な協議・検討や事業費を精査し、施工範囲等を決定し整備します。中長期については、今後、将来動向・事業費、財源などを踏まえ、具体的な整備内容や時期等を検討します。

整備方針		短期（H31 年度まで）	中長期（H32 年度以降）
<b>◎駅前のイメージアップ</b> ➢ バリアフリー化（階段・スロープ設置・シェルター設置） ➢ トイレのリニューアル（簡易水洗化） ➢ 駅前広場の再整備  <b>◎交通結節機能の強化</b> ➢ 駅前ロータリー化（一般車、障がい者の乗降場、待機場の整備） ➢ 駐輪場の再整備（上屋、ラックの設置）  <b>◎安全で快適な空間の整備</b> ➢ 駅前ロータリー化（歩車分離、歩道シェルター化） ➢ 改札前たまりスペースの拡幅 ➢ ホーム上屋検討設置・延長の検討 ➢ 駅周辺の市道の拡幅、踏切拡幅、交差点改良の検討・整備 ➢ 防犯カメラの設置	駅舎	・ バリアフリー化（階段・スロープの設置、シェルター設置） ・ 改札前たまりスペースの拡幅 ・ ホーム上屋検討・設置	・ ホーム上屋延長の検討
	トイレ	・ トイレのリニューアル（美化、簡易水洗化、男女別、多目的、洋式、温水式洗浄便座）	—
	駅前広場	・ ロータリー化（歩車分離、一般車、障がい者・思いやり駐車場の乗降場整備、照明、カラー舗装） ・ 歩道のシェルター化（設置位置、範囲、構造等を検討）	・ 歩道のシェルター化（拡大）
	駐輪場	・ 駐輪場の再整備 ・ ラック（有・無の検討）、上屋の整備	・ 駐輪場上屋の整備（拡大）
	アクセス市道	・ アクセス市道の拡幅 ・ 交差点改良の検討・整備	・ 踏切拡幅
	その他	・ 防犯カメラの設置	

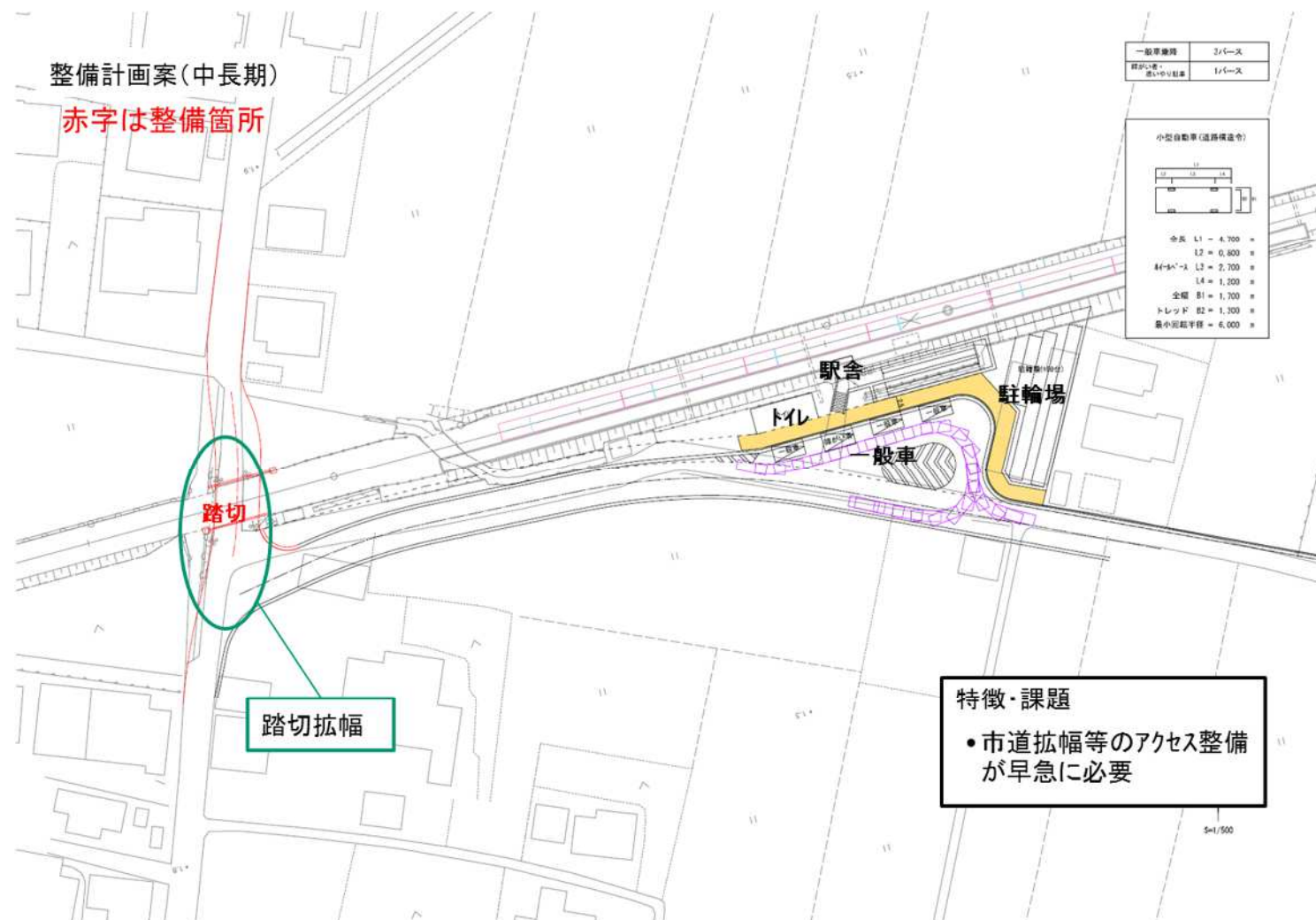
### 4-4.整備計画案（短期）

- 本計画図は、基本計画であり、今後の実測測量による詳細設計や関係者等の協議結果により、詳細計画図を作成する。



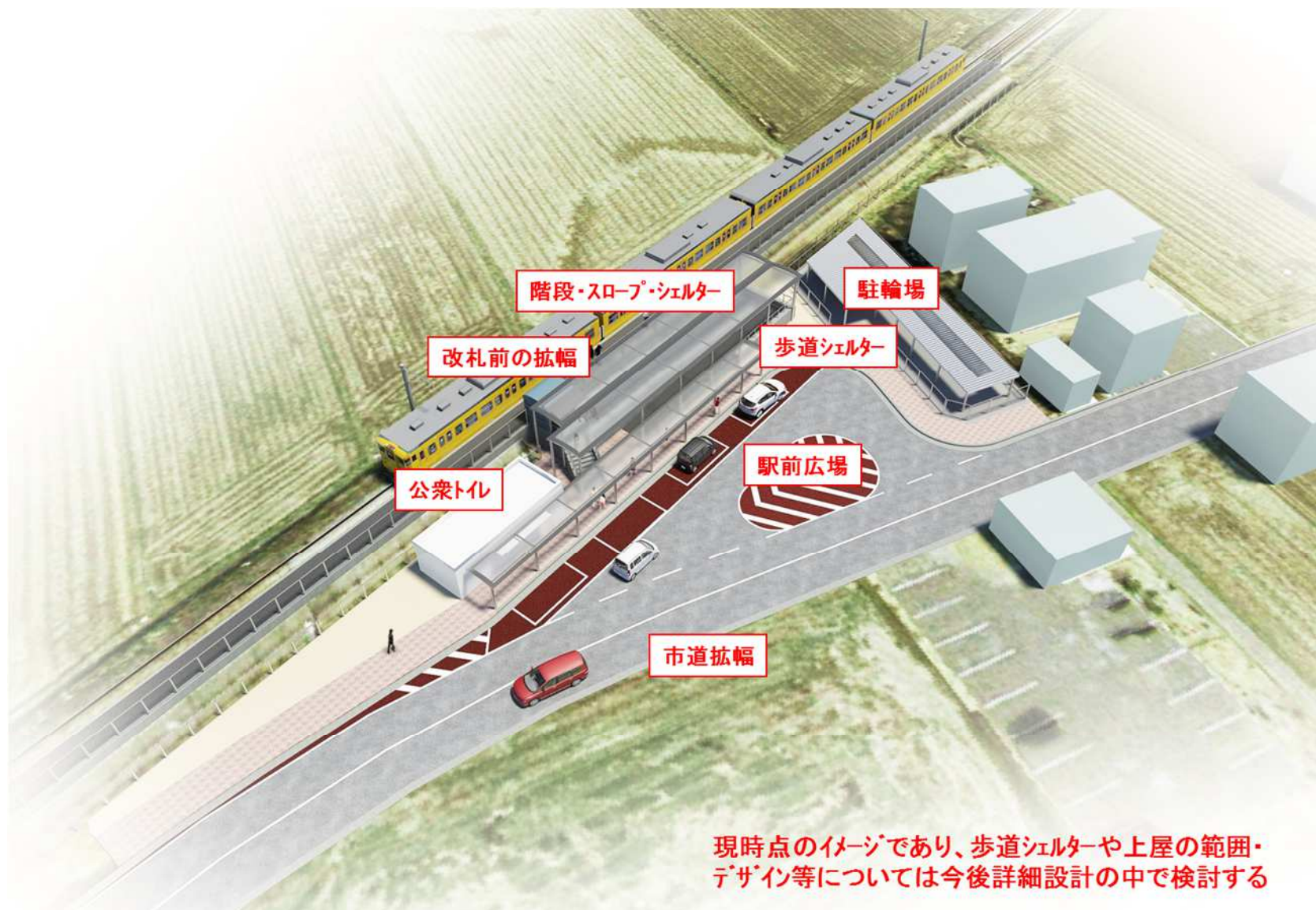
## 4-4.整備計画案（中長期）

- 本計画図は現時点のイメージであり、今後、将来動向、事業費、財源などを踏まえ検討し、関係者等の協議により、具体的な計画図を作成する。



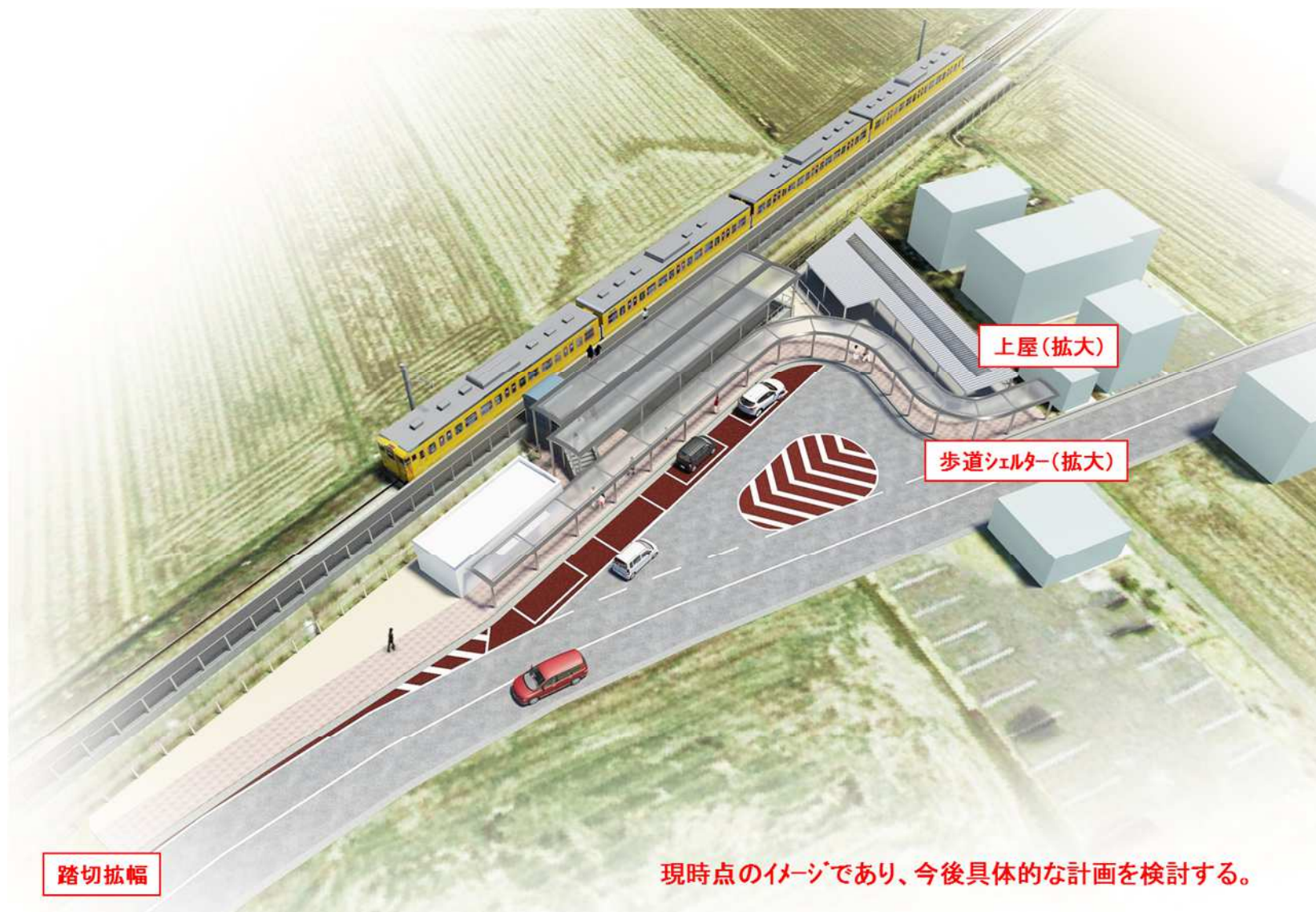
## 4-5.整備イメージ図（短期）

- ・現時点のイメージであり、歩道シェルターや駐輪場の上屋の範囲・デザイン等については、今後詳細設計の中で検討する。



## 4-5.整備イメージ図（中長期）

- ・現時点のイメージであり、今後具体的な計画を検討する。



#### 4-6.概算事業費（短期）

	公衆トイレ	駅舎・駅前広場	駐輪場	アクセス市道	その他	計
概算事業費 (短期)(税抜き)	約 0.5 億円	約 1.6 億円	約 0.6 億円	約 0.7 億円	約 0.4 億円	約 3.8 億円

※事業費については整備内容ごとに実績工事単価等に乗じて算出したものであり、今後詳細設計時に精査を行います

※その他には、用地費・補償費等を含みます

※短期は、H31 年度合併特例債の適用までに完成でき、かつ事業費が合併特例債の適用範囲を考えています

※なお、中長期は参考の概算事業費として全体で約 2 億円（税抜き）を想定

#### 4-7.概略工程計画

平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度以降
	JR 関係：事前協議、計画協議、協定締結			
	地元説明、設計協議、用地協議、支障移転協議			
	【協議】			
整備計画検討	整備計画策定	現地測量・用地測量・詳細設計・用地調査・用地補償等		中長期事業 →
		【測量、設計、調査、補償】		
		トイレ工事、駅前広場等工事、駐輪場工事、市道拡幅工事		
		【工事】	短期整備完成	

※短期は、H31 年度合併特例債の適用までに完成を考えています。

※各種協議の協議期間は、協議状況により異なります。

※工事については、今後詳細設計時において、具体的な工事は集約する場合があります。

※中長期は、今後、将来動向・事業費、財源などを踏まえ、具体的な整備時期等を検討します。



## 5. 期待される効果（短期、中長期）

- ・3 駅共通として、整備による期待される効果は、第2次瀬戸内市総合計画、太陽のまち創生総合戦略、地域公共交通網形成計画で掲げている指標等や、整備によるストック効果を期待するもので、下記の通りです。

（整備内容のうち、（ ）書きは対象駅を記載）

整備内容	期待される効果
<p><b>◎市の玄関口・駅前のイメージアップ</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>➤ 駅舎の改良（観光案内所等との合築）（邑久駅、長船駅）</li> <li>➤ トイレのリニューアル（水洗化）</li> <li>➤ 駅前広場の再整備（大富駅は新設）</li> <li>➤ バリアフリー化（階段・スロープ設置、シェルター設置）（大富駅）</li> </ul> <p><b>◎交通結節機能の強化</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>➤ 駅前ロータリー化（バス、タクシー、一般車、障がい者の乗降場、待機場の整備）（邑久駅、長船駅）</li> <li>➤ 駅前ロータリー化（一般車、障がい者の乗降場）（大富駅）</li> <li>➤ 駐輪場の再整備（上屋、ラックの設置）</li> <li>➤ 東西自由通路の整備（邑久駅）</li> <li>➤ 東西自由通路の整備や西側改札口等の検討（長船駅）</li> <li>➤ パーク&amp;ライド駐車場（邑久駅、長船駅）</li> </ul> <p><b>◎安全で快適な空間の整備</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>➤ 駅前0-列-化（歩車分離、歩道シタ-化）</li> <li>➤ 改札前たまりスペースの拡幅（大富駅）</li> <li>➤ 駅周辺の市道の拡幅、改良（将来的には歩道設置の検討）（邑久駅）</li> </ul>	<p><b>○基本目標・基本方針</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/>安全・安心で快適な暮らしの実現</li> <li><input type="checkbox"/>「このまちにまた来たい」、「このまちで家族と暮らしたい」と思われるまち</li> <li><input type="checkbox"/>時代に合った地域づくりができ、安心して暮らせるまち</li> <li><input type="checkbox"/>便利で「使える」公共交通</li> </ul> <p><b>○市民の意識調査による視点</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/>土地利用が進められていると思う割合</li> <li><input type="checkbox"/>公共交通機関が利用しやすいと思う割合</li> </ul>

<ul style="list-style-type: none"> <li>➤ 駅周辺の市道の拡幅、補修、改良（長船駅）</li> <li>➤ 駅周辺の市道の拡幅、踏切拡幅、交差点改良の検討・整備（大富駅）</li> <li>➤ 跨線橋のバリアフリー化・上屋設置（長船駅）</li> <li>➤ ホーム上屋の延長（邑久駅、長船駅）</li> <li>➤ ホーム上屋検討設置・延長の検討（大富駅）</li> <li>➤ 防犯カメラの設置</li> </ul> <p><b>◎まちの特性を生かした景観機能の強化</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>➤ 太陽のまちのイメージ（邑久・牛窓のイメージ）（邑久駅）</li> <li>➤ 刀剣のまちのイメージ（長船駅）</li> </ul> <p><b>◎駅周辺のにぎわい創出、地域情報発信</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>➤ 観光案内所・公共施設等との合築（邑久駅、長船駅）</li> <li>➤ 待合スペースの整備（邑久駅、長船駅）</li> <li>➤ 太陽光発電施設の検討・整備（邑久駅、長船駅）</li> <li>➤ 観光案内・広場（邑久駅）</li> <li>➤ 観光案内（長船駅）</li> <li>➤ 公園の再整備（長船駅）</li> </ul>	<p><input type="checkbox"/> 住み続けたいと思う割合</p> <p><b>○ストック効果</b></p> <p><input type="checkbox"/> 公共交通利用の促進</p> <p><input type="checkbox"/> 公共交通結節点機能の強化</p> <p><input type="checkbox"/> 駅周辺の活性化・開発の促進</p> <p><input type="checkbox"/> 定住・移住人口の増加</p> <p><input type="checkbox"/> 観光客・来訪者の増加</p> <p><input type="checkbox"/> 産業・観光振興</p> <p><input type="checkbox"/> 市の玄関口のイメージアップ</p> <p><input type="checkbox"/> 地域の魅力・瀬戸内市ブランドの発信</p> <p><input type="checkbox"/> CO2 削減・環境にやさしいまちづくり</p>
---	--